

**令和2年度  
鳥取市ボランティア・市民活動センター  
事業報告書**

**鳥取市ボランティア・市民活動センター**

## 1 ボランティア・団体・個人の活動状況、活動量の調査・登録並びにボランティアのニーズ調査

### (1) ボランティア登録制度及びマッチングシステムの推進

#### ① ボランティア登録制度 登録者数

登録種別	個人	団体
ボランティア登録制度	67名	1団体

#### ② ボランティア登録者マッチング件数

種類	件数	種類	件数
文化・観光・スポーツ施設	2	保育園	2
図書館	3	ボランティア清掃	3
児童クラブ	1	サロン	1
障がい者施設	4	その他	1
高齢者施設	1		
合計			18

#### 【総括】

R1年度に再構築したボランティア登録制度は、R1年度はマッチング0件であった。R2年度、新型コロナにより受入れ中止が多い中ではあったが、マッチング数が延びてきた。逐一、受け入れ先と連絡調整しながらマッチングを行っている。

### (2) 介護支援ボランティア事業

○業務内容:登録受付、保険加入、ポイント申請受付

・登録対象者:介護保険第1号被保険者で介護認定を受けていない方

・受入施設:市が指定した高齢者福祉施設、事業所

《登録状況》

	鳥取	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷	計
R2 新規	9	0	0	0	0	0	0	7	0	16
累計	111	4	4	14	0	2	3	7	7	152

#### 【総括】

ボランティア入門講座を通じて広報を行い、ボランティアに関する相談、助言を行い、継続したボランティア活動参加を支援している。鹿野町分室で分室開催型ボランティア入門講座を実施後、7名の新規登録者があった。情報が届くことにより、ボランティア活動参加への機運が高まる好事例であった。

(3) ボランティア受け入れ機関ニーズ調査

調査依頼日・・・8月6日(木)

調査施設数・・・233施設(前年度209施設)

回答数・・・117(回答率50.2%) \*前年度121(回答率57.9%)

冊子発行(10月)・・・活動入門冊子とっとりボランティア21～募集情報編～

ボランティア受入施設・・・34施設

※調査時にアンケート実施 今年度は受け入れはしない・・・78施設

**【総括】**

ボランティア受け入れ機関ニーズ調査では、新型コロナの影響により、今年度は受け入れはしない施設が78施設に上った。受入施設についても、感染状況に応じて受入れ制限をする施設が見られる。

**2 ボランティアセンター及び鳥取市市民活動拠点アクティブとっどりのPR**

(1)情報コーナー(イベント、助成金、講座など)

(2)情報紙「トリボラ通信」の定期的発行(年4回発行 カラー印刷)

発行部数 250部 / 34箇所

(3)活動入門冊子[①入門基礎編②募集情報編③活動グループ・団体編]

(4)市報、社協だより、マスコミ、CATV等の活用

(5)ホームページ、ブログ、LINEの更新、配信(LINEともだち数158人)

(6)助成金情報紙の発行 毎月1回 10日発行(ホームページへの掲載)

**【総括】**

ホームページの見直しを行い、アクティブとっとり会議室予約ページを改善した。LINEも活用し、リンク先からHP、ブログを閲覧していただけるような誘導を行う。

従来のチラシ、広報紙、市報掲載も含め、多様な広報分野を活用し、センターの認知度向上を図りたい。

**3 アクティブとっどりの管理運営・・・資料1**

(1)団体登録 登録団体 157団体

(2)会議室の貸出

アクティブとっとり会議室、ボランティア室

(3)専用ロッカー、情報ボックスの貸し出し

[専用ロッカー] 設置数49、利用件数49件

[情報ボックス] 設置数77、利用件数47件

(4)備品貸し出し

[液晶プロジェクター] 利用件数51件

[スクリーン] 利用件数15件

(5)市民活動拠点アクティブとっとり登録団体アンケート調査…資料2

実施方法…令和2年団体登録更新時に併せて調査(回答団体…146団体)

【総括】

市民活動拠点アクティブとっとり登録団体アンケート調査については、団体の現状を把握すると共に、団体の現状をニーズとして受け付け、事業立案、コーディネート業務に活かせるような形で整理し実施する。

#### 4 ボランティア活動を含む市民活動の推進、普及、啓発

○ボランティア・NPO・市民活動養成・研修事業

(1)はじめてみませんか?～ボランティア入門講座～ 講師:センター職員

①センター開催(年24回) ※新型コロナ対策として、定員2名とした。

[定期開催]

※( )は前年度末

開催時間帯	回数	参加者
午前の部 (10:00～11:00)	5回(8回) ※うち新型コロナ感染対策で中止1回	6名(10名)
午後の部 (14:00～15:00)	9回(9回)	13名(16名)
夜間の部 (19:00～20:00)	6回(7回) ※うち新型コロナ感染対策で中止1回	4名(11名)
土曜の部 (10:00～11:00)	3回(0回)	5名(0名)
計	23回(24回)	28名(37名)

[随時開催] 受講者の希望時間に合わせて開催

開催時間帯	回数	参加者
午前	8回(5回)	8名(7名)
午後	7回(4回)	7名(5名)
夜間	1回(2回)	2名(3名)
計	16回(11回)	17名(15名)

【総括】

毎月2回、時間帯・曜日を変えて開催している。また、受講者の希望時間帯に合わせて、随時、時間設定を行っている。講座情報をHP、LINE、チラシ、情報紙等で広報することにより、センターのPRにも努めている。地道な取組ではあるが、ボランティアのきっかけづくりの講座として回数、時間帯を検討し継続して実施したい。

②はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～

分室開催型(各分室年1回×8分室) 講師:分室職員

分室名	開催日	場 所	参加者
鹿野町	9月16日(水)	鹿野町老人福祉センター	17名
青谷町	2月24日(木)	青谷町老人福祉センター	1名

【総括】

分室開催型入門講座を各分室で独自に企画、広報を行い、分室職員が講師となり実施。各分室ともに総合福祉センターだよりでの広報、住民に声掛けを行ったが、参加希望があり開催されたのは2分室だった。鹿野町分室では講座後、介護支援ボランティア登録に繋がった。ボランティアの裾野を広げるため、継続して実施する。

③地域出前型「はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～」

3名以上の要請があれば随時実施 講師:センター職員

【総括】

3名以上の参加があれば、内容は依頼者の希望に応じて対応している。R2年度は、申込みがなかった。(R1. 2件) 新型コロナの影響は大きいですが、ボランティアの入口として、さらなるPR強化が必要である。

④かんたんなレクリエーション講座(年4回)

※新型コロナ対策として、定員を例年の半数とした。

センター開催(年2回)

開催日時/場所	講 師	参加者
8月26日(水)13:30～15:00 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	鳥取市レクリエーション協会 本城 睦子 氏	9名
2月19日(金)13:30～15:00 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	鳥取市レクリエーション協会 中嶋 久美子 氏	9名

ブロック別開催(年1回×2ブロック)計2回

ブロック名	開催日時/場所	講 師	参加者
南 部 (用瀬町)	10月26日(月)13:30～15:00 用瀬町地区保健センター 大集会室	鳥取市レクリエーション協会 塚田 比佳里 氏	15名
西 部 (青谷町)	12月10日(木)13:30～15:00 青谷町老人福祉センター 大集会室	鳥取市レクリエーション協会 圓井 佳子 氏	14名

**【総括】**

今年度は、参加定員を通常の半分に留め、距離を保ちながら開催した。新型コロナ禍においても感染予防策を講じた上でサロン活動やボランティア活動に活用できるレクリエーションを指導いただいた。本講座は、リピーターも多く、習得したレクリエーションを地域や職場で活用されており、ボランティアの実務的支援に寄与している。

## ⑤NPOなんでも相談会(年12回)

センター開催(月1回) 講師:センター職員

[定期開催]

※( )は前年度末

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	4回(5回)	2名(0名)
午後の部	7回(7回)	0名(3名)
夜間の部	1回(0回)	0名(0名)
計	12回(12回)	2名(3名)

[随時開催](受講者の希望時間に合わせて開催)

開催時間帯	回数	参加者
午後の部	2回(3回)	2名(7名)
計	2回(3回)	2名(7名)

**【総括】**

「新たな団体を立ち上げたい」「運営上の悩みを相談したい」などNPOに関する様々な相談に対応するため、毎月1回相談会を開催している。相談者の希望時間帯に合わせ、随時、柔軟に時間設定している。事業を始めるにあたって、どのように組織化をしたらいいかという相談がある。法人化の必要性や継続性、計画性等、事業内容を確認し、アドバイスさせていただいている。

## ⑥市民活動団体のための助成金相談会(年12回)

センター開催(月1回) 講師:センター職員

[定期開催]

※( )は前年度末

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	6回(5回)	2名(1名)
午後の部	4回(7回)	0名(2名)
夜間の部	2回(0回)	0名(0名)
計	12回(12回)	2名(3名)

[随時開催](受講者の希望時間に合わせて開催)

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	3回(0回)	3名(0名)
午後の部	2回(1回)	2名(2名)
計	5回(1回)	5名(2名)

**【総括】**

助成金相談会は予約制で実施。希望者の要望により相談日以外にも随時相談を受付け、電話での相談も受けている。NPOなんでも相談の中で、助成金に関するアドバイスも行い、助成金に関する様々な情報提供や申請書類作成のサポート、添削指導も行っている。

⑦鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(市民活動促進部門)

《1次募集》

[募集期間] 4月20日～5月25日

[審査会の開催] 7月7日(書面審査にて審査実施)

[応募団体] スタート型 1団体

[決定団体] 歯っぴいほっとスマイル 助成金額 100,000円

《2次募集》

[募集期間] 8月21日～9月10日

[応募団体] なし

**【総括】**

1次募集では、申請数1件。2次募集を実施したが、申請はなかった。コロナ禍により事業実施の先行きが読めないことが要因と考えられる。

申請にあたっては、書類作成のアドバイスも行い、事業報告書の添削指導も行う。とりぼらカフェにおいて、応募期間前に報告会と共に、助成金説明、申請書類の書き方等セットで行い、助成金への理解と申請しやすい土壌を作りたい。

⑧市民活動団体のためのチラシ作成・広報ワンポイント講座

開催日時/場所	テーマ(内容)	参加者
10月31日(土)10:00～11:30 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	「伝え方で差がでるメリオの法則とは」 ゲスト:石山 正巳 氏 (㈲デザインスタジオ石山 代表取締役/地域プランナー)	8名

【総括】

団体の広報やチラシをより効果的に伝えるスキルを学べる講座として開催した。団体が作成したチラシ、広報物を講師に添削いただき、各団体に則したアドバイスをいただいた。ネット社会であっても、チラシは団体の活動を知っていただく重要な情報発信媒体なので、今後も継続して実施する。

⑨ボランティア・NPO 交流サロン「とりぼらカフェ」

毎回テーマを決め様々な課題、問題について活動団体、関係機関、一般市民が気軽に話し合える場を提供し、団体の活性化や団体相互のネットワークの構築を図るとともにボランティア・市民活動の推進することを目的に開催する。

※新型コロナ対策として、定員を例年の半数とした。同テーマで 2 回実施することにより、多くの参加を募った。

開催日時／場所	テーマ(内容)	参加者
5月15日(金) 13:30～15:00 市民活動拠点アクティブとっとり会議室 ※新型コロナウイルス感染拡大のため中止	「2019年度 鳥取市市民まちづくり助成金実施事業報告会」 ゲスト:多言語国際交流サポート TIA	一名
9月30日(水) 14:00～15:30 市民活動拠点アクティブとっとり会議室	「体験しよう!! オンライン会議!! ～初心者向け体験講座～」 ゲスト:株式会社 愛進堂	8名
10月15日(木) 14:00～15:30 さざんか会館3階 会議室	「体験しよう!! オンライン会議!! ～初心者向け体験講座～」 ゲスト:株式会社 愛進堂	8名
11月28日(土) 10:00～11:30 さざんか会館3階 会議室	「SDGs」ってなに?～はじめてのSDGs～ ゲスト:北川 哲男 氏 (鳥取県 令和新時代創造本部政策戦略監 新時代・SDGs推進課 課長補佐)	12名
1月26日(火) 13:00～15:00 さざんか会館3階 会議室	「SDGs」ってなに?～はじめてのSDGs～ ゲスト:北川 哲男 氏 (鳥取県 令和新時代創造本部政策戦略監 新時代・SDGs推進課 課長補佐)	10名
(協力事業) 3月7日(日)13:30～15:30 鳥取市民交流センター「麒麟 square」 多目的室1	Zoomの使い方も学べる! NPO 交流会 ～コロナ禍にあっても活動を停滞させないために～ ※公益財団法人とっとり県民活動活性化センターとの協力事業	8名



## ⑩ イベント情報配信サービス

団体のイベント情報をはじめ、センターや関係機関からのお知らせ、助成金情報などを定期的にメール配信する。

配信日 毎月第2・4水曜日

配信先 市民活動拠点アクティブとっとり登録団体(109 団体配信)

### 【総括】

イベント情報配信サービスを通じて、登録団体相互のつながりやアイデアを共有することができている。登録団体に定着しており、情報掲載要請が多い。

## 5 ボランティアの相談・活動紹介

### (1) ボランティア・市民活動等の相談窓口

#### ① 相談件数(記録表作成分:継続案件、職員間共有が必要な案件)

相談内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1[活動先紹介 (団体・施設)]	1	1	6	3	9	3	5	8	4	2	3	3	48
2[助成相談]	1	2			1	2		1				1	8
3[保険相談]	5	2	3	3	3	3	9	11	4	4	3	5	55
4[ボランティア募集]				2				5			1	2	10
5[NPO(任意・法人)]						1	2	1		1			5
6[団体登録・アクティブ]		1			1	2	1		1	2	1	2	11
7[介護ボランティア]				1		1		1				1	4
8[団体紹介]				1	1				1		2	1	6
9[その他]	1	2	6	10	2	6	6	7	7	4	4	6	61
計	8	8	15	20	17	18	23	34	17	13	14	21	208

#### ② 相談件数のみカウント(軽微な相談、電話相談等)

相談内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
保険(社会奉仕活動)	12	7	8	4	2	3	3	1		7		5	52
保険(公共的活動)	1	1	2	5	1		1			1			12
保険(有料)	2		1			1	2	2	1	1		3	13
団体登録	1		1		2								4
介護支援ボランティア	3	1		5		2	1						12
アクティブとっとり	1	8	3	2		4	2			1			21
その他 ※	13	9	12	10	15	3	10	5	3	10	10	15	115
計	33	26	27	26	20	13	19	8	4	20	10	23	229

※その他相談内容項目(主だったもの)

登録団体について、助成金、講座問い合わせ、ボランティア関連 等

③マッチング件数

種 類	件数	種 類	件数
1[個人-団体]	5(6)	5[企業-団体]	2(4)
2[個人-施設]	11(12)	6[企業-施設]	0(0)
3[団体-団体]	3(4)	7[その他]	3(0)
4[団体-施設]	2(1)		
合 計			26(27)

【総括】

各種相談について、相談内容や対応等を記録し、職員間で情報共有している。継続案件の支援について職員間で検討しながら対応できるよう努めている。

6 その他ボランティアセンターの目的を達成するために必要な事項

運営委員会の開催(年2回開催)・・・運営委員9名

(年2回開催)・・・運営委員 9名

開催日時	内 容	出席者
7月28日(火) 9:30~10:30	・令和元年度事業実績報告について ・令和2年度事業計画及び実施事業について	8名
3月16日(火) 13:30~15:00	・令和2年度事業進捗状況について ・令和3年度事業計画について	7名

7 鳥取市社会奉仕活動等補償制度等の登録及び受付窓口

市民が安心してボランティア活動に取り組める環境体制の整備にともなう補償制度の理解、登録加入促進、迅速な事故処理に努める。市と協力して、関係機関、活動団体(者)に制度の周知徹底を図る。

(1)鳥取市社会奉仕活動等補償制度(\*保険料は市が一括して負担)

No.	区 分	内 容	内 訳
1	公共的活動	市及び公共的団体が主催する行事、催し物、運動等の活動のうち、市民が参加する活動で日帰りのもの。 (市民体育祭、各種イベントなど)	65 主催団体 5,820 名
2	社会奉仕活動	自らの利益を目的とせず、無報酬(実費弁償を除く)で労力を提供する活動で日帰りのもの。	783 グループ 343,279 名

※事故発生件数

保険種別	公共的活動	社会奉仕活動	計
件数	1	7	8

(2)ボランティア活動保険及び行事用保険(全国社会福祉協議会)

No.	区分	内容	内訳
1	ボランティア活動保険	自発的な意思により他人や社会に貢献する無償ボランティア活動	加入者数 776 名 (災害ボラ 40 名)
2	ボランティア行事用保険	地域福祉活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事	加入行事数 227 件 加入者数 6,392 名

※事故発生件数 4 件(ボランティア活動保険)

## 8 関係機関との連携

とっとり若者サポートステーション、相談支援事業所等との協力、連携

**【総括】**

社会と繋がる第一歩として、ボランティアに興味を湧かされる方が増えている。単にボランティアを紹介するだけではなく、社会資源の担当者として、どのような進め方が良いのか事前に関わる必要がある。個人の特性に応じた柔軟な支援が必要であり、当事者、支援者、ボランティア受け入れ先とのボランティア観を調整し、連携して進めていきたい。

## 9 災害救援ボランティアへの取り組み

(1)「株式会社雪んこ」の大雨被害復興ボランティア活動調整…**資料3**

①概要

9月26日～27日にかけて降った大雨により、浸水、土砂流入被害を受けた株式会社雪んこ(キノコ生産会社)建物内の泥出しや用具洗浄を行うボランティア調整

②募集期間

11月10日～11月末

③作業内容

会社建物内の泥出し、用具(コンテナ)洗浄など

④センター経由ボランティア参加者数

鳥取県、鳥取市からも職員派遣があり、復興活動に参加された。(延べ人数)

一般参加	鳥取県関係	鳥取市関係	合計
14名	53名	28名	95名

(2)災害救援ボランティアセンター設置に向けた協議への参画

ボランティア・市民活動センターと地域福祉課で編成する「災害救援ボランティア支援

部」が中心となり、災害救援ボランティアセンター運営マニュアル策定に向け、関係機関と協議を進めた。

## 10 各種会議・研修等・関係機関への参加

### (1) 鳥取県 関係

#### 《審査会出席》

鳥取県公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会(令和 3～5 年度鳥取県農山村ボランティア事務局運營業務受託者選考委員会(2月24日)

### (2) 鳥取県社会福祉協議会 関係

#### 《会議出席》

- ・第1回市町村社協ボランティアセンター連携強化会議(10月9日)
- ・第2回市町村社協ボランティアセンター連携強化会議(1月13日)
- ・第3回市町村社協ボランティアセンター連携強化会議(3月9日)
- ・第1回鳥取県ボランティア・市民活動センター運営委員会(9月29日)
- ・第2回鳥取県ボランティア・市民活動センター運営委員会(3月19日)

#### 《研修参加》

- ・市町村社協ボランティアコーディネータースキルアップ研修(10月16日)
- ・令和2年度復興に向けた災害ボランティアリーダー研修～リーダー養成に向けた体制づくり～(12月2日)

### (3) とっとり県民活動活性化センター 関係

#### 《審査会出席》

- ・第7回とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム審査会(8月28日)
- ・あいおいニッセイ同和損保助成プログラム審査会(2月3日)

#### 《研修参加》

- ・オンライン CSR マッチングセミナー2020 持続可能な地域と企業のためのSDGs  
コロナ後の世界とSDGs～寄付する人 渋沢栄一に学ぶ～(12月17日)
- SDGsの達成に資する企業の活動～地方創生と企業の成長～(12月23日)